

地域密着型金融の取組事例について

 タイトル 台風被害復興支援資金 JA名 JAならけん(奈良県)

1 動機 (経緯)	平成23年9月の台風12号によって、農業被害を受けた組合員に対し、前向きに経営再建を行うために必要な資金を融資し、農業経営の安定に寄与することを目的とし「台風被害復興支援資金」を創設いたしました。
2 概要	1. 対象者 組合員 台風被害に遭った農業者 2. 資金使途 台風被害による次の資金を対象とする。 農業用施設の再建費用 運転資金 3. 貸付限度額 500万円以内で、再建費用の範囲内とする。 4. 貸付期間 設備資金7年以内(1年以内の据置期間を含む) 運転資金3年以内(1年以内の据置期間を含む) 5. 貸付金利 年0.60% 6. 担保・保証 奈良県農業信用基金協会の保証を付保する。 取扱期間は、平成23年9月21日から平成24年3月30日までとする。
3 成果 (効果)	実行件数 2件 実行額 900万円
4 今後の 予定(課題)	被災された方々には、資金面だけでなく人的支援も行い、早期復旧に向けた取り組みを行っています。 今後も、緊急災害対策資金にはすばやく対応し、組合員のご支援に努めてまいります。